



小野小だより

「強く 正しく 美しく」

令和2年4月7日

「青空始業式でも、～強く 正しく 美しく～」

小野小学校長 檜本由広

桜が満開、すべての命が輝いていることを実感できる季節になりました。

一方、新型コロナウイルスの影響で、命を守ることを懸命に考えなくてはならない状況の中で、本校も新学期をスタートさせました。

今日の始業式は、青空のもと運動場で実施しました。

「進級おめでとう。皆さんは、今日から一つお兄さん、お姉さんになりました。二年生、明日からやってくる一年生のよい手本になってくださいね。四年生と三年生は、上級生のお手伝いをよろしく願いますよ。五年生は、学校全体のことを考えることが増えてきますが、よろしく願います。そして、六年生、さすがだね。いい表情をしています。昨日は、新学期の準備をありがとう。今日のこの日を気持ちよく迎えることができました。ありがとう。この一年、あなたたちに小野小学校を任せます。しっかりとがんばりなさい。頼んだよ。」

「ところで、皆さん。今日は、どうして運動場で始業式をしているのでしょうか？ そうだね。新型コロナウイルスから命を守るためだね。このウイルスは目には見えないんだよね。そして、窓がない部屋で、多くの人が集まって、近い距離で大声を出したり、しゃべり続けたりしているところは、皆の命を守るにはよくないそうですよ。だから、今日は運動場。青空の下での始業式だね。」

「皆が知っている阪神・淡路大震災の時には、学校が壊れたり、学校が避難所になったりして教室が使えないことがあったそうです。そんなときにも、子供たちは負けなかったそうです。どうしたと思う？ それはね、近くの公園や運動場で授業をしたんだって。それをね、「青空教室」って呼んだそうです。寒い冬の冷たい風が吹く中だったけど、みんなで頑張ったそうです。今日は、「青空始業式」だね。」

「皆が勉強する教室も、ウイルスに感染しにくい安全な場所にしてほしいと願っています。どうしたらいいと思う？

- ひとつは、窓を開けて、いつも教室の空気を入れ替えることだね
- ふたつめは、教室の中でも、ひとつの場所に集まらないようにしたいね。
- みつつめは、大きな声で騒ぐこと気をつけたいね。うるさい教室はだめだよ。大きな声を出すときは運動場だね。」

「それでは、小野小学校の皆さんに最後の質問です。校長先生が好きなもの三つ、それは何ですか。『強く 正しく 美しく』だね。そのように生きるために大切なことは、次の機会にお話ししたいと思います。

新しい一年が始まりました。新しい友達、先生と一緒に、新型コロナウイルスに負けないように、あなたの命を『強く 正しく 美しく』輝かせるんですよ。応援しています。」

本年度も、「強く 正しく 美しく」が意味することを子供たちとも考え続けながら、小野小学校の教育活動を進めてまいります。新型コロナウイルスへの対応が求められる中ですが、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら進めてまいります。

よろしくお願い申し上げます。